

農業研修機関を開設し新規就農者を確保

- 市内の基幹的農業従事者数の高齢化が進み、新規就農者の確保・育成が急務となっていたことから、令和6年に1年間の農業研修機関である「南相馬市 みらい農業学校」を開校。
- 準備年度である令和5年度に、サポート体制構築事業を活用し、研修農場を整備。
- これまで20名が新規就農している。

【位置図】

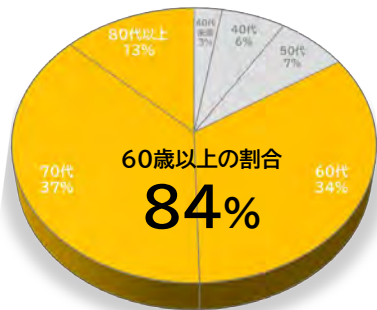


福島県南相馬市

取組前

- 市内の基幹的農業従事者の約84%を60歳以上が占めている状況。

【年齢別基幹的農業従事者】



- 近い未来に既存の農業者がリタイアしてしまうことが想定されることから、新規就農者を確保・育成するための農業研修機関を開設したい。

取組内容

- R5年度に農業研修に必要な園芸ハウスおよび農業用機械等の整備を実施。

- みらい農業学校の入学者
R6第1期 15名
R7第2期 8名

【研修品目】
キュウリ、タマネギ、ネギ、
ブロッコリー、トマト、水稻
など約40品目を栽培



取組後(成果)

- みらい農業学校の卒業生
R6第1期：13名
R7第2期：7名
2年間で合計20名が新規就農。
- 新規就農者数は、取組前が平均11名であるのに対して、取組後は20名に増加。

【新規就農者数】



【サポート体制】

南相馬市

就農全般のサポート

株式会社マイファーム

みらい農業学校の管理運営

福島県

座学講義支援

JAふくしま未来

技術指導支援

地域の農業法人

農業研修の受け入れ

新規就農者や研修生の声

- 研修を通じて、現場の環境を把握し、どんな管理が必要か理論的に理解できるようになった。
- 担当品目制で自分で計画を立て管理し、収穫まで進められたことが大きな成功体験になった。

サポート体制構築事業 活用年度：令和5年度

【問合せ先】

南相馬市 農林水産部 農政課

TEL：0244-44-6807

E-mail：nosei@city.minamisoma.lg.jp